

出場おめでとうになります

全国・九州大会出場者激励会

12月17日、役場庁議室において、全国・九州大会出場者の激励会が行われ、藤本町長から出場選手へ激励費が手渡されました。出場選手、大会などについては次のとおりです。

- 【大会名】 第2回なでしこ MIYAZAKIカップ
- 【出場チーム】 熊本ユナイテッドSCエーマ
- 【出場選手名】 竜北西部小 稲田 雛さん（6年・東網道） 藤本 日菜さん（6年・若洲）



▲左から稲田雛さん、藤本日菜さん

【大会名】

2015年度九州ジュニアフットサル大会

- 【出場チーム】 エスペランサ熊本U-12
- 【出場選手名】 赤星 悠佑くん（竜北西部小6年・西網道） 竹田 歩夢くん（竜北西部小6年・若洲） 中島祥太郎くん（竜北西部小6年・柳の江） 松岡 大翔くん（竜北西部小6年・若洲） 古閑 晴菜さん（竜北東小6年・中大野）



▲左から松岡大翔くん、中島祥太郎くん、竹田歩夢くん、赤星悠佑くん、古閑晴菜さん



【大会名】

第24回全国小学生

- バドミントン選手権大会
- 【出場チーム】 宮地ジュニア
- 【出場選手名】 藤本 純くん（宮原小6年・早尾南）



▲藤本純くん(左)

【大会名】

第24回全九州

- ウエイトリフティング競技選抜大会
- 【出場選手名】 作村 颯貴さん（八代農業高校1年・立神）



▲作村颯貴さん

【大会名】

第29回全国都道府県対抗

- 中学バレーボール大会(熊本県代表)
- 【出場選手名】 八木田麻衣子さん（竜北中3年・北野津）
- ※大会では3位の成績を収められました。



▲八木田麻衣子さん

スポーツ推進活動を報告

スポーツ推進委員研修大会

11月28日、阿蘇体育館(阿蘇市)において、第54回熊本県スポーツ推進委員研修大会が開催されました。

研修では、2つの分科会に分かれ、事例発表と意見交換会が行われ、スポーツ推進委員の吉見和晃さん(上鹿島)が「八代郡スポーツ推進委員協議会の現状と課題」と題して活動内容の実践報告を行い、参加者からは熱心に質問が出されました。

また、研修に先立ち行われた表彰式では、八代郡体育協会長の山下武さん(町)が精力的に後進指導や青少年育成、組織運営に尽力されていることが認められ、熊本県生涯スポーツ功労者として表彰されました。



▲功労が認められ表彰を受けた山下武さん

手作り門松で福を呼ぶ

ミニ門松づくり

12月23日、すばーく竜北において、ミニ門松づくり(青少年育成町民会議・氷川町子ども会共催)が行われ、児童や保護者など約70人の参加がありました。

児童らは、ボランティアの皆さんから作り方を教わりながら、のこぎりや竹を切ったり、わらを使って、しめ縄を編むなどして、門松の土台を作ると、思い思いに飾り付けし、門松を完成させました。

この日は、寒さを感じる中での作業となりましたが、終了後には、婦人会から「だご汁」が振る舞われ、参加者は冷えた体を温めながら、おいしそうに味わっていました。



▲思い思いに飾り付け

遠く海外で技術貢献

シニア海外ボランティア表敬訪問

12月24日、国際協力機構(JICA)シニア海外ボランティアとして派遣される中村博典さん(桜ヶ丘)が藤本町長を表敬訪問されました。

中村さんは、平成28年1月から平成30年1月までの2年間、南太平洋の島国トンガ王国に派遣され、現地の職業訓練校で、教員や生徒に自動車の整備の実習指導を行い、技術向上を目指します。

中村さんは、昨年1月にエルサルバドルでの3年間の派遣から帰国。今回が7回目の派遣となり、海外ボランティアのスペシャリストとして、一層の活躍が期待されます。



▲表敬訪問された中村博典さん

無病息災を祈って

各地区で「どんどや」

1月上旬、各地区で「どんどや」が行われました。

「どんどや」は、竹などで組んだやぐらと共に、各家庭の正月飾りやお札を集めて焼く伝統行事で、この火で餅を焼いて食べると無病息災の効果があると言われていました。

10日に新村地区で行われた「どんどや」では、地区住民が協力して組み上げたやぐらに、地区の年男、年女の皆さんが、わらに付けた火で点火をする「バーン」と大きな音を響かせながら、燃え上がりました。

周囲には餅を焼く人で輪ができ、焼きあがった餅を食べながら、交流を深めていました。



▲燃え上がるどんどやの火